

機能性

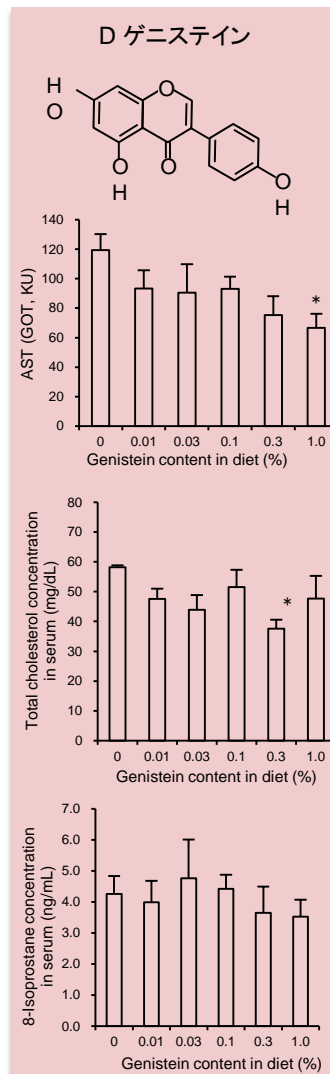
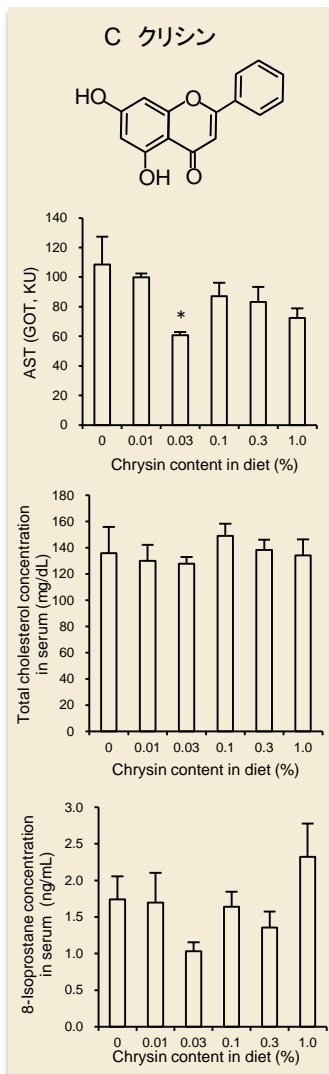
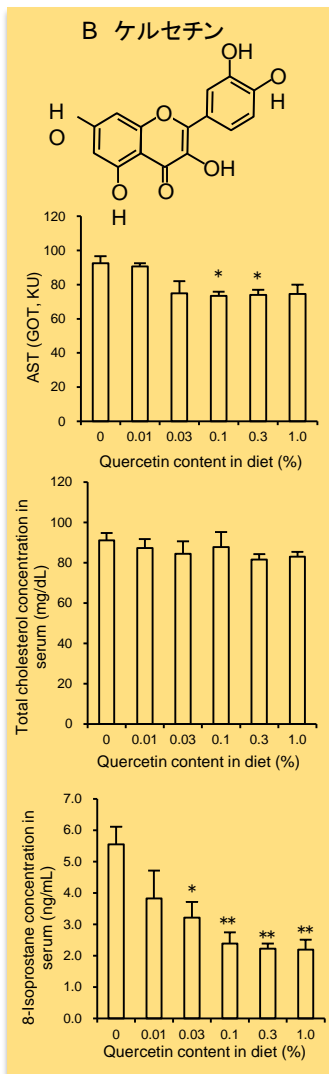
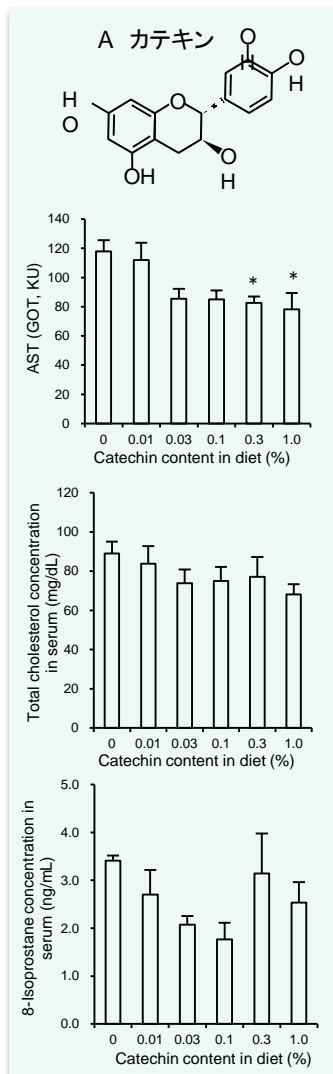
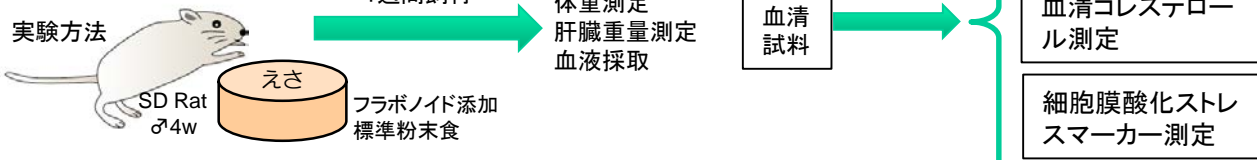
健康パラメータに対するフラボノイド摂取効果

－肝機能、血清コレステロール、細胞膜酸化ストレスマーカーに対する食品含有フラボノイドの摂取効果－

技術の特徴

- ・食品含有のフラボノイドの健康パラメータに対する詳細な資料は少ない。
- ・特に比較的大量摂取の健康への影響は、健康食品開発には必要である。
- ・肝機能、コレステロール、酸化ストレスに対する効果は重要な資料とされる。

研究の内容



今後の展開

食品・農産物中の非栄養成分として、機能性が期待されるフラボノイドの有効摂取量を調べることで、機能性表示食品の開発の有効な資料とすることができる。さらに他のフラボノイドでの検討を試みると共に複数のフラボノイドでの効果を調べる予定である。

参 考

1. 八巻幸二、高橋陽子、ラットによる食品含有フラボノイドの肝臓、血清コレステロール、血清8-イソプロスタンに及ぼす影響の検討、食品総合研究所報告 80号1-8 (2016)